

学校運営協議会 記録

学校名	大阪府立大阪南視覚支援学校
校長名	郡司 弘子

開催日時	令和5年2月27日(月) 10:00 ~ 11:30
開催場所	大阪府立大阪南視覚支援学校 会議室
出席者(委員)	委員長、委員4名
出席者(学校)	校長、教頭2名、事務部長、課長補佐、首席4名、部主事4名、教務部長1名
傍聴者	なし
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1 令和4年度 第3回府立大阪南視覚支援学校 学校運営協議会 次第</li> <li>・資料2-1 令和4年度 学校教育自己診断の結果について(結果)</li> <li>・資料2-2 令和4年度 学校教育自己診断の結果について(診断データ)</li> <li>・資料2-3 令和4年度 学校教育自己診断の結果について(自由筆記)</li> <li>・資料3 令和4年度 学校経営計画及び学校評価について</li> <li>・資料4 令和5年度 学校経営計画及び学校評価(案)について</li> </ul>
備考	

議題等(次第順)
<p>【協議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和4年度 学校教育自己診断の結果について(首席)</li> <li>(2) 令和4年度 学校経営計画及び学校評価について(校長)</li> <li>(3) 令和5年度 学校経営計画及び学校評価(案)について(校長)</li> </ul> <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 学校行事、各学部の概況について(各部主事)</li> <li>(2) 専修部の国家試験に向けての取組みと入学者決定検査の受検状況について(専修部主事)</li> <li>(3) その他</li> </ul>
協議内容・承認事項等(意見の概要)
<p>【協議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和4年度 学校教育自己診断の結果について(首席)</li> </ul> <p>担当首席から提出率、集計結果(肯定的評価の高い項目・肯定的評価70%未満の項目・自由筆記)について説明があった。</p> <p>委員からZoomでの活用が進んだこと、大人でもICTが使えない人がいること、若い人がスマホの使用が増え、PC使えなくなっていることがあげられた。ITステーションでは無料で相談できることがあげられた。学校の子供の実態と合わせて、ICT活用について話し合った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(2) 令和4年度 学校経営計画及び学校評価について(校長)</li> </ul> <p>校長より自己評価を中心に、重複障がいPT、オンライン授業、進路指導、医療的ケア、通学バス、センター的機能の充実、働きがいのある学校、柔道整復科の施術所登録について報告された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(3) 令和5年度 学校経営計画及び学校評価(案)について(校長)</li> </ul>

校長より中期的目標を中心に、ICT 活用した教育の数値的目標、医療的ケア、センター的機能、全日本盲学校教育研究会の事務局、業務の効率化（働き方改革）、全校一斉定時退庁日について報告した。

委員から GIGA スクール構想について令和 3 年度の評価数値が高いことについて質問があり、数値的目標の妥当性について話しあった。

委員から学校教育自己診断で、「いじめを感じているか」の質問項目が必要ではないかという意見があがった。いじめの項目について、学校全体で人権問題なのでしっかり取り組んでほしいとの要望があった。いじめの結果 0 件が必ずしも良いというわけではなく早期発見が重要であることを確認した。

#### 【報告】

##### （1）学校行事、各学部の概況について（各部主事）

幼稚部では季節の行事を楽しんだ。大阪公立大学の馬術部と交流が始まり、馬に触ったり、乗ったり経験できた。小学部では校外学習や社会見学を行った。中学部は近盲卓球大会に何人か出場し、よく頑張った。思春期の変化と向き合っていく時期で、多様な実態の生徒が増えている。教員は知的障がい支援学校、聴覚支援学校の先生から指導の支援を受けた。美術では、北視覚との教員間の交流を行った。今年度、下学年学習グループの展開授業を始めた。働き方改革と逆かもしれないが、生徒からの要望を受け、次年度は、行事の遠足を増やしたい。高等部では生徒が考えたふれあい会を行い、事業所と連携して、つぼ焼き芋を実施した。台湾の盲学校や松本盲とのオンライン交流を行った。3 年生の生徒 1 名の進路が決まっている。専修部では、卓球大会に出場した学生はいい経験になった。卒業まで毎週のように国家試験が実施される。委員から鍼灸マッサージ師との技術交流などできるのではないかと提案があった。

##### （2）専修部の国家試験に向けての取組みと入学者決定検査の受検状況について（専修部主事）

各科の卒業生の進路状況についての説明があった。入検は 2 次募集を行っており、入学者は卒業生より増える可能性がある。

##### （3）その他

配布したティッシュについて

3 月 17 日に PTA とティッシュ配布をして 3 月 18 日の点字ブロックの日について啓発活動を行う予定である。

#### 次回の会議日程

日時	令和 5 年 6 月下旬～7 月上旬（予定）
場所	大阪府立大阪南視覚支援学校 会議室